古河市告示第255号

振動規制法(昭和51年法律第64号)第3条第1項の規定に基づき、振動を防止することにより住民の生活環境を保全する必要があると認める地域を次の1のとおり指定し、同法第4条第1項の規定に基づき、特定工場等において発生する振動についての規制基準を次の2のとおり定め、令和元年11月1日から施行する。

令和元年11月1日

古河市長 針 谷 力

1 振動を防止することにより住民の生活環境を保全する必要があると認める地域

区域の区分	規制する地域 (※)	
第1種区域	第一種低層住居専用地域	
	第二種低層住居専用地域	
	第一種中高層住居専用地域	
	第二種中高層住居専用地域	
	第一種住居地域	
	第二種住居地域	
	準住居地域	
第2種区域	近隣商業地域	
	商業地域	
	準工業地域	
	工業地域	
	用途地域の指定のない区域	

※工業専用地域を除く全域

都市計画法(昭和43年法律第100号)第8条第1項第1号に規定する地域

2 特定工場等において発生する振動についての規制基準

時間の区分	午前6時から	午後9時から
区域の区分	午後9時まで	翌日午前6時まで
第1種区域	6 5 デシベル	5 5 デシベル
第2種区域	70デシベル	60デシベル

備考

次に掲げる施設の敷地の周囲 5 0 メートルの区域内における規制基準値は、各欄に定める値から 5 デシベルを減じた値とする。

- (1) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第1条に規定する学校
- (2) 児童福祉法(昭和22年法律第164号)第7条に規定する保育所及び幼保連携型 認定こども園
- (3) 医療法(昭和23年法律第205号)第1条の5第1項に規定する病院及び同条 第2項に規定する診療所のうち患者を入院させるための施設を有するもの
- (4) 図書館法 (昭和25年法律第118号) 第2条第1項に規定する図書館
- (5) 老人福祉法(昭和38年法律第133号)第5条の3に規定する特別養護老人ホーム